

田尻だより

平成 18 年

1月 号

Vol. 34

次回の田尻だよりは
2月発行予定です!

新春の候、皆様には

益々ご健勝のことと、

お慶び申し上げます。

昨年はラムサール条

約登録という劇的な年

となりました。これも

ひとえに皆様からのご

支援の賜物と存じます。

日頃のご愛顧に深く

感謝申し上げますと共

に、本年も何卒よろし

くお願い申し上げます。

〔サポーター〕

例えばサッカーの世

界では、観客のことを

ファンと呼ばずにサポ

ーターと表現します。

このサポーターとは、

サッカーが好きな人と

いうだけでなく、自分

のひいきのチームをも

ち、そのチームの勝利

を願って足を運ぶ人の

ことを指すそうです。

足を運ぶ、すなわち

対価を払って応援する

人のことをサポーター

(支援者) と表現する

のは、とてもヨーロッ

パ的な発想です。ヨー

ロッパの消費者は、な

ぜ有機栽培オーガニックの農産物を

買うのかと問われると、

決まって「サポーターだ

から」と言うそうです。

「安全安心だから」「生

産者の顔が見えるから

を超えて、「生産者が好

きだから」、「活動を応

援したいから」と思っ

てもらえるようなお米

作りをすること。これ

こそが私たちの一番の

使命なのだと思います。

何ていうか

まじくっていいか

思っていることと、その

まままっとうなうかり

腹のさぐり合いか
でないか、しよ。
だから交渉事は
まずムリ。



嫁日記

宮崎駿監督のアニメが好きです。年代的に、宮崎駿アニメ全盛時代に育ってきたものですから、子供の頃はよく登場人物の台詞の掛け合いをして遊びました。

中でも私が一番好きな言葉は、アニメ「天空の城ラピュタ」の中の Gondola の谷

の詩。「土に根を下ろし、風とともに生きよう。種とともに冬を越え、鳥とともに春を歌おう。」人は土から離れては生きられないのよ、とヒロインは言います。

何で農家の嫁に?と聞かれるたびに、この詩を思い出します。これ以上幸せな生き方はないのよ、と、どう言えば伝わるでしょうか。

未 暦 ~こめごよみ~

(農閑期のため、お休みです)



絵と文 / 小野寺 ひかる